

農業委員会だより



横手市

横手市農業委員会ホームページ
<http://www.city.yokote.lg.jp/>
横手市ホームページ「各課別で探す」から
「農業委員会事務局」をご覧ください。



女性パワーで頑張ってます

集落営農組織「大地」（横手市大雄字大慈寺）を訪問しました。組合の代表は安藤健二さん。平成18年4月に組合を設立し、昨年から小菊の栽培にも取り組んでおります。現在、構成員は23名。この日は、朝早くから暑いさなか、組合の女性部の皆さんがお盆に向けて小菊の収穫作業をしている真っ最中。安藤さんは、「場所柄、病害虫が少ない。将来的には2ha程取り組んでいきたい。」と意欲を見せておりました。

目次

■ 農業委員活動情報 = 農地パトロールを実施 =	2
■ 農業者のための公的な積み立て年金 それが農業者年金です	3
■ 農地の売買・貸し借り・転用に関するQ&A	4~5
■ 食育を考える	6
■ 編集後記	6



農地パトロールを実施

農業委員会では、農地の適切かつ有効利用増進と不法転用の防止等、遊休農地解消に向けて実態を把握するための農地パトロールを年3回計画しております。

既に6月から7月にかけて地元農業委員で第1回目の農地パトロールを実施しました。今後、10月までに各地区で2回農地パトロールを実施する予定です。その結果については、農業委員会に設置されている農政推進委員会に報告されます。農政推進委員会では、農地パトロールで報告された結果について協議し、対応を図ってまいります。



横手地区の農地改良届地を視察する農業委員



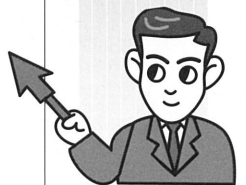
山内地区の遊休農地を視察する農業委員

私たちは次の地区を担当します！

担当地域局	委員	担当地区
横手	阿部 信孝	栄
横手	近江谷 久雄	境町
横手	鎌田 進篤	境町川
横手	菊高 俊作	横手
横手	高橋 輝男	栄
横手	高橋 幹夫	横手
横手	松井 長助	旭
増田	岩藤 寛	西成瀬
増田	佐藤 久夫	増田
増田	高橋 せつ	増田
増田	平良木 保	亀田
平鹿	飯野 正和	中吉田・下吉田
平鹿	佐々木 喜太郎	浅舞南部・樽見内
平鹿	佐藤 誠一	醍醐北部
平鹿	佐藤 義雄	醍醐南部
平鹿	菅原 一太郎	浅舞街部・浅舞南部
平鹿	高橋 昭	浅舞北部
平鹿	藤原 博	上吉田・中吉田
雄物川	近江 清廣	館合・大沢
雄物川	大塚 利一	沼館
雄物川	佐々木 善一	福地
雄物川	佐々木 正男	大沢
雄物川	高橋 茂	里見・谷地
雄物川	辻田 與五郎	沼館
雄物川	播磨 利光	里見・谷地
雄物川	吉田 茂	館合
雄物川	渡邊 良一	福地
大森	佐藤 仁	川西・大森東
大森	斉藤 繁	八沢木・上溝・猿田
大森	田口 元	川西
大森	丹波 賢太郎	大森西・大森東・上溝
十文字	石川 義香	十文字
十文字	佐々木 茂晴	三重
十文字	佐藤 修	十文字
十文字	齋藤 和夫	睦合
十文字	齋藤 孝悦	植田
十文字	齋藤 光司	三重
十文字	菅原 孝一	睦合
十文字	丹 健一	植田
山内	石沢 英夫	下平野沢・上平野沢・筏・南郷・三又
山内	高橋 幸子	大松川・軽井沢・小松川・黒沢
山内	野中 長一	大沢・土淵・相野々
大雄	岡根 弘幸	田根森
大雄	小松 高義	阿気
大雄	小棚木 昭彦	阿気
大雄	松下 昭治	田村



こんな時は、農業委員に
お気軽にご相談ください！



水田経営所得安定対策（旧品目横断的経営安定対策）に伴い、各地で集落営農が組織化されるなど、農業を取り巻く情勢は変革の時期を向かえています。

こうした中、農業者との橋渡し役である農業委員の役割は、ますます重要になってきています。農業委員は農家の目線に立って、次の相談を行っています。

相談内容

- 経営規模拡大
- 農地を売りたい
- 農地の貸し借り
- 農地転用
- 農業者年金
- 農地と税金
- 相続と農地

農業委員は、農業者の代表として、また地域の世話役として皆さんからのご意見・ご要望・ご質問に添えています。また、相談内容については、秘密を守りますので気軽にご相談ください。



齋藤 孝悦(十文字)

新農業委員 就任

平成20年7月1日付け、平鹿農業共済組合推薦の農業委員が次のとおり就任しました。



… 農業者のための公的な積み立て年金 …

それが 農業者年金 です

農業者の皆さん、老後の生活への備えは十分ですか。

このような不安を解消するため、農業者年金があります。

農業者年金は、少子高齢化時代に強い年金です。また、農業者が積み立てした原資とその運用益により、生涯にわたり年金が受けられる「確定拠出型積立方式」です。

こうした優位性のある農業者年金に、是非とも加入していただきたく、資格やメリットなど紹介します。

老後の生活は自分で守ろう！

老後はお金の心配をせずに暮らしたいものです。その間、予測不可能な経済変動があり、思わぬケガや病気になる場合もあります。

※高齢農家（世帯主が65歳以上の夫婦2人）の家計費は、現金支出で月額26万4千円です。（平成15年農林水産統計）

国民年金だけで十分ですか？

農業者の皆さんが加入している国民年金の支給額は、40年間保険料を支払い、65歳から年金の受給を開始する場合、夫婦2人で月額約13万2千円です。

実態的にも国民年金だけでは十分といえず、老後の生活を自分で準備する必要があります。そのための農業者年金です。

加入資格



- ① 国民年金の第一号被保険者で
- ② 年間60日以上農業に従事している方

- ③ 20歳以上60歳未満の方ならどんなにでも加入できます

メリット



- ① 農業従事者なら 広く加入できます

- ② 配偶者や後継者など家族農作業従事者も加入できます。

- ③ 積立方式で安定した 財政運営を行います

将来受給する年金原資は、自らが積み立てする方式とし、少子高齢化にも対応でき、長期に安定した制度になりました。

- ④ 農業の担い手には、手厚い 国庫補助(政策支援)があります

認定農業者で青色申告をしているな

ど一定の要件を備えた農業の担い手となる方には、国から最高月額1万円の保険料補助があります。（年齢制限があります）

- ⑤ 保険料を自由に 選択できます

保険料の国庫補助（政策支援）を受けない場合、保険料を月額最低2万円から最高6万7千円まで千円単位で自由に選ぶことができます。（途中で変更が可能です）

- ⑥ 保険料は全額、社会保険料 控除となり、節税できます

農業者年金は公的年金であるため、その保険料は全額、所得申告等の社会保険料控除の対象となります。

- ⑦ 終身年金で80歳までの 保証付きです

加入者や受給者の方が80歳以前に死亡した場合には、80歳まで受け取るはずであった年金の現在価値相当額を死亡一時金として遺族の方が受給できます。

農業者年金への加入内容申込みやお問い合わせについては、**J A 又は 農業委員会へ**

農地の売買・貸し借り・転用に関する

農業者の皆さんが所有する農地を移動する場合、
農業委員会の許可を受けなければなりません。
 自分の農地だからといって **許可を受けずに**
売買、転用することはできません のでご注意ください。
 ここでは、よくある質問を例にあげてみました。

Q&A

Q1 農地を売買したいのですが、どのような手続きが必要ですか？

A 耕作を目的に農地を売買、賃貸借する場合、**農地法第3条による許可申請**が必要です。このため、農地を譲り渡す方、譲り受ける方の双方は、地域局産業振興課で申請していただきます。

ただし、農地を取得する方は、耕作面積が申請地を含めて**50アール以上**ないと許可されません。



Q2 農地を貸し借りしていましたが、都合により解約することになりました。どのような手続きが必要ですか？

A 農業委員会を通して貸借契約している農地を解約する場合、**合意解約書の届出**が必要となります。このため、賃貸している方、賃借している方の双方は、地域局産業振興課で届出していただきます。なお解約できる条件として、**お互いの合意が必要**です。



Q3 非農地状態が続いているため地目を変えたい場合、どのような手続きが必要ですか？

A 「非農地証明願い」の手続きが必要です。なお、申請地が何らかの原因で非農地となってから**20年以上経過**していて、再び農地として利用される可能性もなく、**容易に農地への回復も困難**であると認められる場合に限られます。

※10月より「**非農地証明申請**」となり、証明には**許可が必要**となります。



Q4 自分の農地に家を建てる場合、どのような手続きが必要ですか？また、他人の農地の場合はどうなりますか？

A それぞれ転用行為として農地法による手続きが必要で、申請者は地域局産業振興課で申請していただきます。

なお、申請地が**横手市農業振興地域整備計画の農用地区域**の場合は、農振法による農用地区域除外の手続きが必要となります。

詳しくは地域局産業振興課へご確認ください。





エコ作業 しましょう!

地球温暖化対策や燃油高騰の折、農作業をする際にエコを考えてみてはいかがでしょうか。農業機械からの温室効果ガスの排出量を抑制するためには、燃料となる軽油や灯油をできるだけ節約することが有効です。また、燃料の節約によって、農作物の生産コストを縮減する効果も期待できます。

ここでは、具体例を挙げますので、日々の営農活動の中で、エコ作業を活用するようチェックしましょう。

点検編

- エンジンオイルの状態を確認又は交換しましたか。
- 地域や季節に合ったエンジンオイルを使用していますか。
- クローラの張りの調節、走行部に付着した土の洗浄などを行いましたか。
- エアコンフィルターの清掃、交換を行いましたか。

作業編

- 必要以上に高いエンジン回転で作業せず、負荷の状態に合った適正なエンジン回転で作業しましたか。
- 作業中断時にはエンジンを停止し、不要なアイドルリング運転をしないようにしましたか。
- 不要なときにはエアコンを使わないようにし、使用時にも、設定温度を控えめにしましたか。
- コンバインのは場内移動はできるだけ減らし、遠距離移動時には、トラック等に載せて移動しましたか。

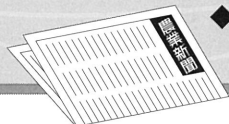
農林水産省生産局編「農業機械の省エネ利用マニュアル」を参照

点検・整備の具体的な頻度、方法については、各農業機械の「取扱説明書」を参考に行ってください。

農政の動きをキャッチ! 全国農業新聞

◆発行日…毎週金曜日 ◆購読料…1カ月600円

◆申込み先…地域局産業振興課又は
農業委員会事務局まで!



Q5

許可を受けずに転用したらどうなりますか?

A 無断転用すると厳しい罰則があります。

許可を受けないで無断で農地を転用した場合や、転用計画どおりに転用していない場合には、工事の中止や原状回復が生じます。無断転用した場合は、**懲役または300万円以下の罰金**という罰則の適用もあります。

農地は、無断で一度転用されてしまうと簡単には農地に戻せなくなってしまい、使用した業者又は借りた者は農地所有者としての責務があり、多額の費用を負担して原状に回復しなくてはなりません。

ご存じですか?

日本は世界の125位

いったい何のことでしょう?
正解を下の4つの中から1つ選んでください。

1. 農地面積
2. 穀物自給率
3. 専業農家数
4. トラクター輸出台数

正解 2. 穀物自給率

穀物自給率とは、食べ物の基礎となるお米やパン、麺類の原料、家畜のエサなど穀物のうち、国内で生産された量の割合のことをいいます。この自給率の世界ランキング(2003年度)が日本は27%の125位ということです。

ちなみに第1位はオーストラリアの333%です。



3月12、13日、「横手食育見聞録作文・図画」コンクール」の表彰式が行われました。このコンクールは、昨年度、市内の小学5年生を対象に市の「食と農」からのまちづくり事業と共催し、農業体験や農作物に対する思いを作文・図画にしていたいたもの。作文が302件、図画が369件の応募があり、最優秀賞は次のおりとなりました。農業委員会では、「食育」の必要性と重要性を認識し、「健康で豊かな人間形成と食糧自給率の向上」に向け、今年度も実施したいと考えております。

図画の部 最優秀賞作品



横手南小学校 高橋 怜美さん



作文の部 最優秀賞作品



朝倉小学校 木村 真由さん

じゃがいも植えを体験して

4月25日、私はおじいちゃん家にも植えの手伝いに家族で行きました。いつもはおじいちゃんが植えていたけれど、病気で体をこわしてしまつたので、手伝う事にしました。

用意されたじゃがいもは芽が出ていて、おばあちゃんが「大きいのは半分は切つて、小さいのはそのまま植えるよ。」と教えてく

れました。お父さんが畑の土を機械で耕して、おばあちゃんがクワでうねをあげました。そこに私が白い粒の肥料をまきました。お母さんが一輪車に、土のような物を運んできました。手伝おうとしたら、「それ、牛のフンだよ。」と言つたので私は「うわっ」とびっくりしました。においは無かつたけど、良く見るとミミズが「によるっ」と出ていて、気持ち悪かつたです。でも、肥料になると聞いて『牛つてすごいな』と思ひました。牛フンをまいてから土を少しかけてその上にとじゃがいもを40センチ位間をあけて置いていきました。おばあちゃんがクワで土をかけてやつと完成です。この作業を5うね分くり返しました。朝から始めた作業も気が付いたら、もうお昼近くになっていました。汗びっしょりかきながら、かがんで作業したので腰や足がとても痛かつたです。おばあちゃんが、飲み物や漬物などを持ってきたので、みんなで畑で食べました。仕事をがんばつたので、とてもおいしく感じました。おばあちゃんが、まだ水やりや草むしり、追肥などじゃがいもが大きくなるまでいろいろと手をかけなければいけないことを教えてくれました。私はこの体験をつうじて、スーパーでお金を出して野菜などを買う時には、感じることでできなかった、農家の人の苦労と食べ物の大切さを少しだけ知ることが出来ました。これからも、農家の人に感謝して、野菜などを残さず食べたいと思います。

編集 後記

原油価格の高騰でガソリン、その他石油製品が軒並み上がつていいる。さらに農家にとつては必要不可欠である肥料、その原材料であるリン酸、カリが外国からの輸入が削減され、価格が大幅に上がつていいる。農家の家計は益々厳しくなるばかりである。今秋の米価が大きく上がつて欲しいものだ。減反政策が始まつて40年近くになる。当時としてはもちろん不安があつたものの、米価の上昇がえられ、何とか生活が出来たものだ。しかし今現在、石油・肥料といったいろんな物が値上がりし、農家経済を脅かしてゐるのは確かだ。これでは、農家の後継者の不足するの無理はない。

情報策定委員 十文字地区 丹 健 一